

# 2024年度 原子力防災訓練を実施

10月1日、原子力災害対策特別措置法に基づき、原子力防災訓練（総合訓練）を実施しました。この訓練は原子力災害への対応力維持・向上のため毎年度実施しており、今年度は大規模地震の発生により再処理工場などの4施設が同時に発災することを想定して行いました。

訓練には社員約850名が参加し、災害発生時の基本動作の確認や迅速な通報連絡、再処理工場などにおける復旧・収束の手順などを確認しました。

## ▶ 訓練の様子 ◀

### 対策本部の様子



- ▶ 全社対策本部と連携して  
災害の収束に向けた対応を行う  
再処理事業部の対策本部
- ▶ 全社対策本部で指揮をとる  
大柿副社長



大柿 一史 副社長

### 重大事故未然防止のための初動対応

重大事故の発生を  
未然に防止するための  
初動対応として  
防護装備を装着する  
運転員



再処理事業部 運転部 まつうら たかひろ  
松浦 隆浩

今回の訓練では、大規模地震等による重大事故を未然に防ぐための初動対応として、酸素呼吸器やケミカルスーツを装着して再処理工場の建屋内の健全性確認を行いました。

今後さまざまな事象を想定した訓練を繰り返し行い、地域の皆さまに安心していただくよう、万一の際に備えてまいります。

